

## 世界に誇る新しい三陸地域の創造に向けた取組について（案）

### 1 「三陸創造プロジェクト」の考え方

東日本大震災津波により甚大な被害を受けた三陸地域の復旧、復興はもとより、長期的な視点に立ち、世界に誇る新しい三陸地域の創造を目指す観点から、これを体現するリーディング・プロジェクトとして「三陸創造プロジェクト」を掲げ、推進しようとするもの。

「三陸創造プロジェクト」は、「第4章 復興に向けた具体的取組」の7つの柱に掲げる長期の取組とは別に、これらの縦の柱を越える分野横断的な取組であり、地域における新しい価値の創造を目指しながら、県民に将来の夢と希望をもたらす取組として実施。

三陸地域の産業や暮らし、歴史・文化、地理的条件などを踏まえ、地域の資源や特性を最大限に生かしながら、三陸らしさなどの地域の独自性が発揮される取組とする。

このプロジェクトには、計画期間内での実現を目指しつつ、より長期的な展望を踏まえ、計画期間を超えて取り組む事項も含まれる。

### 2 「三陸創造プロジェクト」の内容〔参考〕

三陸地域の復興を象徴するリーディング・プロジェクトとして、想定される事業を次に掲げる方向。

（次に掲げるものは、現時点での構想段階のものを参考までに記載しており、今後調整を進めていく中で、内容が変更になる場合があること。）

#### ➤ 科学技術振興分野

（想定される取組内容（例））

- ・ 国際リニアコライダー（ILC）を核とした国際学術支援エリアの形成
- ・ 国際海洋研究拠点の形成

#### ➤ 環境共生・自然エネルギー分野

（想定される取組内容（例））

- ・ 再生可能エネルギーの導入促進
- ・ 省エネルギー設備・技術の導入促進

#### ➤ 津波災害を次世代へ継承

（想定される取組内容（例））

- ・ 津波資料館（アーカイブセンター）の建設
- ・ 津波震災体験者による体験、記憶、教訓などの伝承

➤ **産業振興分野**

(想定される取組内容(例))

- ・ 「ものづくり特区」など総合的な支援策の実施によるものづくり産業の振興
- ・ コバルト合金やナノカーボン等の新素材関連研究拠点の形成と新産業の創出

➤ **新たな交流による地域づくり**

(想定される取組内容(例))

- ・ 復興活動を契機とした交流人口の増加によるコミュニティの活性化
- ・ 開かれた復興の一環としての文化芸術をテーマとしたまちづくり